



スキー協通信

No.407

発行
2018.8.1

発行責任者
出崎福男

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03-3971-4144
ホームページ：<http://www.tokyoskikyو.org/> E-mail：info@tokyoskikyو.org

ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)
00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

新日本スポーツ連盟・東京勤労者スキー協議会

第51回 定期総会

決意を新たに、次の半世紀へ



《選出された役員のみなさん》

会長

市川正幸(再) どころ

副会長

海野 茂(再) トライアルファミリー
小川 洋(再) みなとしゅぶうる
福島 明(再) シーハイル

理事長

出崎福男(再) コロポックル

副理事長

車田夕紀子(再) 練馬ヒューマン
星野昌弘(新) 町田シャスネージュ
村本博司(新) シュプール

第51期最初のスキーは 乗鞍から始動!!



目次

第51期定期総会報告	2・3頁
第4回指導員ミーティング報告／乗鞍担ぎ上げキャンプ報告	4頁
2018 スキーセミナーと50周年記念レセプションのご案内	5頁
Information／8・9月のカレンダー	6頁

東京スキー協第 51 回定期総会

行事の魅力、仲間の魅力、組織の魅力を語って、 魅力あるスキー協を作ろう

6月17日、池袋の帝京平成キャンパス集会室で東京スキー協定期総会を開催しました。始めに市川会長が開会挨拶で、「来年2月、全国スキー協と東京スキー協の50周年を祝います。現在、東京スキー協は会員減、クラブの退会、財政的なこと、いろいろな問題が生じてきています。これからのスキー協をどうするかをこの総会で論議していただきたい」と述べました。来賓の挨拶を**新日本スポーツ連盟東京都連盟・宮内泰明事務局長**と、**小川洋全国スキー協理事長**からいただきました。出崎理事長が、50期活動総括と51期活動方針を提案しました。その後吉田副理事長が財政報告を行いました。次に討論での主な発言の要旨を紹介します。



財政問題では、**エーデルヴァイスの上林幹雄さん**、**コロポックルの長谷川保一さん**が発言し、特に長谷川さんは、「東京スキー協が財政的に非常に厳しい。(行事が)恒例だからということではなく、深い反省、分析をして、行事をやめることも一つの選択肢。従来のパターンを大胆に見直すような議論をしていただきたい。組織存続の視点から特別なミーティングを開く必要もあるのではないか」と述べました。

みなとしゅぷうるの大川慎吾さんは「今年は地域の人たちと交流を深めようということで、土日中心からウィークデーに切り替えた。自分としては、スキー技術が止まってしまっている。教えられるくらいの力量を自分もつけていかないとクラブとしては厳しい」と発言。

小川洋さんは全国理事長の立場から、全国スキー協のお金の何に使われているのかとの質問に「全国スキー協は26都道府県 2560人前後、年間920かける人数分をいただいている。一般会計の460万が予算、家賃が一番大きな支出。四部会、山スキー、競技、指導員・技術部の活動」等々を発言。

てんとおむしの久保木正明さんは「会費からスキー協に3500円収めると、1000円しか残らない。どうやってクラブの運営するのか」という意見を紹介。郵送代だけで月1000円以上かかる。てんとおむしはほとんど行事のあがりまで運営。てんとおむしの会員もスキー協の行事に参加したいが、参加費が高い。

スキー協でも参加しやすい行事を工夫して、赤字を出さない方法を考えないといけないのではないかと発言。

モルゲンローテの三井邦子さんは「八王子中心に活動。スキー協と同じく会員が減り高齢化。少なくとも楽しく元気に、いろんなことをやるのが好きで楽しくやっている。スキー行事は年5、6回。最近では乗鞍の山スキーを毎年行う。ニュースの発行も年に10回以上。この頃は競技大会にも積極的にたくさんの人が参加。スキー協のモットーのひとつである、平和でこそスキーが楽しめる、ということで、毎年原水禁の平和行進に参加している会員がいる」とクラブを紹介。

シーハイルの福島明さんは「先日行った石井スポーツの展示会は長蛇の列だった。スキーが盛り返ってきているのではないか。秋に改訂スキー教材が発表される。スキーセミナーでは全国デモの滋賀の野瀬さん、全国会長の栗岩さんが準備をしてくれている。テクニカルフェスタも、もともとは総会で技術のレベルアップがしたいという要望が複数のクラブからあり、始まった。スキーセミナーのチラシ裏にインターネットを使った申し込みが書いてあり、スマホと一部のガラケー、パソコンからも簡単に送信できる。今まで通り、FAXや郵送でも受け付ける」と発言。

こなゆきの田畑健さんは「昨年の総会では600名で50周年を迎えよう」と発言し、自分のクラブは、1人増えて1人減り、35人で前年と同じ。新しい人は入ってこない。今の働き方改革というのは、勤労者の上層部を狙ってさらに搾り取ろうという、本当に腹立たしい。都連盟や全国スキー協への加盟金ですが、都連盟の他の種目でも、お金を収めてどんなメリットがあるのか、という話が必ず出てくる。組織の要は指導員、山スキーリーダーだと思う。資格を取って運動を広めることを大事にしたい。スキー協とスポーツ連盟に、お金と人で運動を支えることでそれぞれのクラブが成長して欲しい」と発言。

ラ・ランドネの矢口政武さんは、「ランドネの会員が22名も減った、ということの報告。前々から、上納金の問題でどれだけ見返り、メリットがあるのかという意見が台頭していて、以前は組織ごと抜けようという話もあったが、旧会員の力もあり防いで

きました。自分としては精一杯やってきたつもりだが、若い人と一緒に行動できなくなった。そんな中でもこれからがんばっていききたいので、よろしくお願ひしたい」と発言。

エーデルヴァイスの上林幹雄さんは、「来週クラブの総会があり、自分たちがやってこなかったことで、できることがあるんじゃないかと、担当者が4つの方針を議案書に掲げた。シーズンインパーティ、スキー祭典、会員拡大の位置付けとして引き続き行う。2つ目は一般参加者を予備軍と位置付け、呼び掛ける。3つ目はクラブ員が参加しやすい方法を模索する、要求を共有する、4つ目は長期の休部会員やOBへの呼びかけをやってみようと。あとはスキーの楽しみ方。スキー技術はそれほどなくてもいい、ゲレンデ仲間がいること、宿に帰って飲むという交友関係もいいなと思います。そういう人も含めて、上手になりたいという気持ちは共通している。それがスキークラブだと思っている」と発言。

三多摩山スキークラブの長部保雄さんは、「スキー協もそんなに捨てたものではない。アンケートを見ると、会報を出しているクラブが多いが、スキー協に届いているかというところでもない。スキー協のことがほんのちょっとしか書いていない。会員にスキー協の活動を知らせていないのではないかな。もう少しスキー協のことを知らせ、広めてくれば、なんとかなるのではないかな。各クラブがどうスキー協の行事に参加していくかということが大事。それぞれのクラブに考えてほしい」と発言。

エーデルヴァイスの増田成一さんは、「ランニングがてら郵送物を配って切手代を節約している。車両事故対策について。10数年前に車が溝にはまり、修理のため車を現地に置いてくるということがあった。それ以降、参加費から500円の積み立てを始めた。今年、車が故障した際、代替の新幹線代の補

助と車の修理代をそこから払った。積み立ては15万円を超えたところで中止、10万を切るとまた始めることにして、10数年で初めてこの規定が役にたった」とクラブの工夫を紹介。

どさんこの市川正幸さんは、「どさんことウィークデーは、今年一つのクラブに統合する準備をしている。スキー協の中で一つのクラブで行事できないときは、他のクラブに参加する、スキー協の仲間に呼びかけ、交流を通して成功させるような取り組みをぜひやってほしい。久しぶりにスキーをする人にとっても、やはり指導員をきちんと配置することで技術レベルを上げることが大切」と発言。

中野SNOWの川上咲子さんは「スキー協の行事に参加することで他のクラブと交流を持てたり、指導も受けられることは自分たちのプラスになっている。スキー協の行事に参加していくことで人が集まり活性化すると思う。平和駅伝で思うことは、みんなで作ることでまた広がりが出るんじゃないかなと思う。最近はBBQと一緒にわいわいという形になってきている」と発言。

シュプールの伊藤正明さんは、「テクニカルフェスタは参加者アンケートを反映して内容を進化させ、教程改訂の内容も反映させたい。参加者の入れ替わりがあり、直前まで人数が読めず苦勞している。早めの申し込みをしてほしい。また、実行委員にも手を挙げてほしい」と発言。

総会は51期方針を採択し、新理事役員を選出して無事終了しました。総会終了後、スポーツ連盟事務所で懇親会が行われて約20名が参加しました。マチの居酒屋でやるよりも、全員でテーブルを囲んで顔が見える所での飲食・討論となりました。まるで「第二総会」の様相で和やかな懇親会でした。
(広報局まとめ)



左から：副理事長(新)の村本さん、理事長の出崎さん、副理事長の車田さん、副理事長(新)の星野さん



昼の休憩時には、競技スキー委員会の活動紹介ビデオが上映されました

第4回指導員ミーティング

2018年5月26日(土) 国分寺市立本多公民館にて
参加者 23名(指導員以外5名!)

テーマ1: 改定教程は超シンプルだ!

テーマ2: ビデオを使った教室は抜群の効果あり!



2016年10月からスタートした指導員ミーティングも今回で4回目となりました。参加者も15名、19名、25名と増えてきて、毎年シーズン前の10月と終了後の5月開催で定着しつつあります。今回特筆すべきことは、指導員ではない方が5名も参加されたことです。会場がシュプールスキークラブのお膝元とはいえ、参加呼びかけの有効性と、教程改定への関心の強さが証明されました。

(シュプール 村本博司)

初参加が2名!! 一緒に楽しみました! 乗鞍担ぎ上げサマーキャンプ 2018年7月14・15日

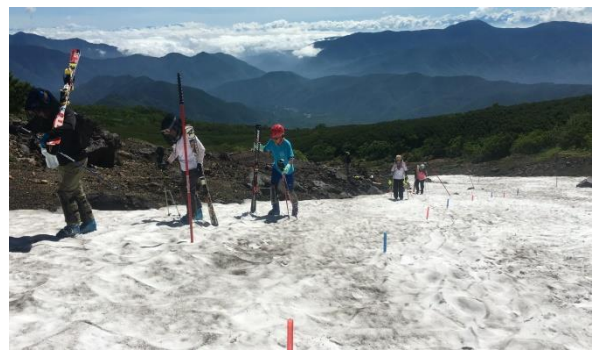
今年の乗鞍は雪が少なかった! 参加者は9名。例年の半分の距離に、ショートポールを立てて小回り系の基礎練習と、ゲートに活かされる身体の動き、ラインの取り方をじっくりトレーニングしました。コースが短い代わりに登りの辛さも半減? みんなサクサクいいペースで1日20本ほど滑りました。夜は周囲の明かりが少ないため、圧倒されるほどの星で天の川もくっきり。新しく清潔な露天風呂からも星がよく見えます。今回なんといっても、この乗鞍初参加のかたが2名! 担ぎ上げとしてはこれは大事件! 楽しんでもらえたでしょうか!? 食事は間違いなくお勧めですよ。参加をお待ちしています。—初参加のおふたりから感想を頂きました—

初めて雪渓を滑ったぞ! (村本博司 シュプール)

5月連休に続いて、この時期に初めてスキーをやりました。しかも雪渓の上を滑った。もうほとんどビョーキ! 青い空に白い雲。遠く富士山も見えた。三増コーチの指導もすばらしく、ビデオで滑りを確認して、自分の課題がよく理解できた。リズム変化の練習はまったくできず、もうやりたくない! と思ったりして、自分の気持ちの変化も楽しめた。温泉宿は最高!

自分の滑りを再確認 (東山千恵子 千葉スキー協)

7月という夏山シーズンにスキーをするなんて思っていませんでしたが、充実した2日間でした。3000m 近い所の雪渓でのポールレッスン。滑っては登るの繰り返しにハーハー息を切らしながらがんばりました。じぶんの癖や欠点が如実に現れ、曲がれない、曲がれないと何回も転倒。基本が大切ということ思い知らされました。ダメな私を指導して下さったコーチ、励ましてくれた仲間感謝です。とても楽しかったです。



こんな感じで一歩ずつ登ります 上達も一歩一歩



すばらしい景色に励まされながら、また登る

2018スキーセミナー

50周年

改訂
教程改訂

スノースポーツを多面的に学び、元気にシーズンを迎えよう！

- ◆日時：2018年9月30日(日) 13:15 開場～16:50
- ◆会場：IKE・Biz としま産業振興プラザ 6階 多目的ホール
- ◆参加費：1,500円(当日払い1,800円)
- ◆プログラム：

「改訂スキー教範は超シンプル！」 全国スキー協 デモンストレーター 野瀬 孝さん
全国スキー協創立50周年を前にした今秋にスキー教程が改訂されます。この教程は初心者から上級者までを統一した技術でカバーしたシンプルなものです。そのポイントを中心に映像たっぷりで紹介していただきます。

「スキー協50周年 その過去・現在・未来」 全国スキー協 会長 栗岩 恵一さん
全国勤労者スキー協議会は来年2019年2月に創立50周年を迎えます。過去を振り返り、現在を認識したうえで、将来のスキー協の展望についてざっばらんに語っていただきます。

「パネルディスカッション」 講師と会員代表による
栗岩さんと野瀬さんの話を受けて、フレッシュな会員にも加わっていただき、スキー協のこと、スキー技術のことを大いに語り合ってください。

「指導員の役割・権利・義務、指導とは、スキーの安全について」 東京スキー協 教育技術局長 福島 明さん
クラブを大きく活性化していくうえで指導員の果たすべき役割がますます重要になってきています。指導員の役割、指導とは？そして安全について考えてみましょう！



携帯やスマホなど、インターネットから申し込みできます。詳しくはこちら
<http://www.tokyoskikyo.org/topics/2018bira/2018seminar.pdf>

スキーセミナーのあとは・・・

創立50周年記念レセプション

- ◆日時：2018年9月30日(日) 18:00～20:00
- ◆会場：IKE・Biz としま産業振興プラザ 6階多目的ホール
- ◆参加費：4,000円(事前振込み) 締め切り 9月27日(木)

- ✓創立からのメンバーのお話しに耳を傾け、スキー協のすばらしい歴史をふりかえり、スキーができる喜びを大いに語ろう。
- ✓ケータリングサービスによる美味しい料理に飲み放題、ノンアルコール飲料もご用意。山スキーや競技スキー、クラブの垣根を越えて、スキーを愛する仲間がいることを実感しよう。
- ✓みなさまからお借りしたビデオ映像を上映します。DVDの配布も行います。

詳細・申し込み方法はこちら

<http://www.tokyoskikyo.org/topics/2018bira/reception50.pdf>

■51期日程表について、訂正のお知らせ

6月の東京スキー協総会の資料集にありました日程表の中で、指導員養成理論日程が10/13(土)となっておりましたが、正しくは10/14(日)です。

第 51 期「会員登録」、「指導員登録」について

「会員登録」のご案内は、8 月半ばに組織局より郵送とメールで送付いたします。締め切り 9/20
 「指導員登録」のご案内は、教育技術局より 6 月半ばに郵送とメールで送付済みです。

締め切り 8/20

～総務局より第 51 期会費、早期納入のお願い～

先日 6 月 17 日の定期総会で財政について多くの発言を頂きました。東京スキー協は財政状況を改善するために、よりいっそう努力する決意です。そこで、会員のみならずにもご協力をお願いしたく、会費納入の時期まで会費以外の収入がないことをご理解頂き 9 月 20 日の締め切りを待たずに早めの納入を頂きますよう、お願いいたします。

8・9月のカレンダー

*(セ`)は全国スキー協

8/4(土)	常任理事会	9/1-2(土日)	山スキー部会(セ`)
8/7(火)	山スキー委員会	9/4(火)	山スキー委員会
8/19(日)	50 th ウィーク実行委員会(セ`)	9/6(木)	常任理事会
8/20(月)	常任理事会(セ`)	9/8-9(土日)	サマーセミナー(セ`)
8/21(火)	組織局会議	9/13(木)	指導員受検説明会
8/25(土)	関東 B 技術部会	9/18(火)	常任理事会(セ`)
8/27(月)	競技スキー委員会会議	9/19(水)	教育技術局会議
		9/23(日)	競技部会(セ`)
		9/30(日)	技術部会/スキーセミナー/50 th レセプション

頂からの滑走を求めて...
山スキーの集い

シーズンを前に山スキーのプラン、技術、用具、安全等についての交流の集いを企画しました。ぜひお集まりください。

2018.11.9 (金曜日)
 P.M.7:00~9:00 (開場6:30)
 会場：IKE・Biz
 としま産業振興プラザ
 JR池袋駅・南口/西口 徒歩約10分

2017年3月東京山スキー教室
 2018年1月がく山スキー入門教室

＜プログラム＞
 ◎スキー協オリジナルビデオ等の紹介
 ◎おはなし
 東京スキー協の最新山スキー
 2018-19 最新山スキー用具の紹介
 東京スキー協 山スキー教室の案内・説明
 各種山スキープラン
 山スキーのクラブ紹介
 その他
 「2018 年山スキー教室記録集」を頒布します。
 参加費として、寒い防寒協力費 500 円をお願いしています。

主催：東京都勤労者スキー協議会 山スキー委員会
 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401
 Tel: 03-3971-4144

編集後記 **エビ/シッポ**

東京スキー協第 51 期の活動が始まりました。財政健全化が喫緊の課題となっています。魅力ある行事、魅力ある仲間、魅力ある組織を語って・・・に応じて、この 1 年本気で、魅力ある東京スキー協を目指しましょう。通信がその一助となるよう、広報局も一丸となって楽しい誌面づくりに励みます。(T.T)